

【農業(つづき)】

区分	対象品目等	新規就農タイプ	経営発展タイプ	導入技術等
4. 果樹	①りんご (経営面積60a規模)	○		優良品種、わい化栽培への改植 ももの導入 機械作業体系の導入 面積を180aに拡大 所得が14.0倍に増加
	②りんご (経営面積180a規模)		○	優良品種の導入 高密植わい化栽培の導入 ロボット草刈機等の導入 面積を250aに拡大 所得が1.9倍に増加
	2026追加 ③りんご+おうとう (経営面積150a規模)		○	品種構成の見直しと摘果の 省力化 おうとうの花粉交配機や高温 対策設備の導入 面積を200aに拡大 所得が2.3倍に増加
5. 畜産	①肉用牛 (繁殖雌牛20頭規模)		○	ゲノミック解析技術の活用 自給飼料の増産と活用 ICT装置の導入 所得△848千円→895千円
	2026追加 ②酪農 (経産牛40頭規模)		○	ゲノミック解析技術の活用 自給飼料の増産と活用 ICT装置の導入 所得が1.3倍に増加

※本プログラムにおける試算は、「主要作物の技術経営指標」の経営試算の前提条件に基づいており、例えば、資本利子、租税公課及び保険料は原則として計上していません。また、農機具の耐用年数は、財務省令(農業用機械の耐用年数7年)を参考に、利用実態に即した総耐用時間を使用しています。

【林業】 2026追加

対象品目等	導入技術等
①菌床しいたけ (経営規模319㎡規模)	青森きくらげ(新品種)を導入し、菌床を自家生産した場合 所得が1.5倍に増加
	青森きくらげ(新品種)を導入し、菌床を購入した場合 所得が1.4倍に増加

【漁業】 2026追加

対象品目等	導入技術等
①小型いか釣り(地先操業)	他漁種類(一本釣りなど)を導入した場合、所得が増加(増加率は個々の状況による)

政策テーマ1 しごと～所得向上と経済成長～

○2040年のめざす姿

<農林水産業が持続的に発展する社会>

農林水産業は、生産性と付加価値が向上し、国内外への販売力が強化され、国内有数の食料供給基地として存在感を一層高めており、多くの外貨を獲得するとともに、生産者等は豊かさを実感し、引き続き本県の強みとして地域経済の発展に寄与しています。

(1)政策Ⅰ：豊かさを実感できる力強い農林水産業の実現

①施策1 所得向上につながる販売戦略の展開

<主な取組>

- ・マーケットインの視点で、ブランド価値の高い商品やコンセプトの設定など、所得向上につながる戦略的な商品づくりに取り組みます。
- ・所得向上に向けて、データを活用した戦略的な販路開拓のほか、オンライン商談会やEC展開の強化など、県産品の販売拡大に取り組みます。
- ・店頭プロモーションや、インターネット等様々な媒体を活用した効果的な情報発信に取り組みます。
- ・国内市場のニーズに応じた県産品の販路開拓や取引の維持・拡大に取り組みます。
- ・「A! Premium」など実需者や消費者にメリットのある輸送サービスの活用等による更なる販路の開拓、販売の拡大に取り組みます。
- ・食品産業の強化を図るため、付加価値の増大に向けて、県産食材を使用した地域の6次産業化を推進します。
- ・県産品の消費拡大をより一層図るため、県民を挙げた地産地消の推進強化に取り組みます。

②施策2 新たな時代に適応した優れた青森県産品づくり

<主な取組>

- ・関係機関等と連携して、気候変動や物価高騰等に適応し、農林水産品の高品質・安定生産に資する技術の開発や生産現場への普及を進めます。
- ・水産資源の持続的利用に向けた資源管理を推進するほか、100億円産業として安定したホタテガイ養殖業の振興やサーモン等養殖に加え、沿岸域の環境保全の役割も担う海藻類や磯根資源の増養殖など、「つくり育てる漁業」の推進に取り組みます。
- ・生産性の向上と環境負荷低減の両立に向けて、「健康な土づくり」の取組強化や環境に配慮した生産技術の普及・定着などを図るとともに、消費者に対する環境に優しい取組の情報発信等により生産物の付加価値の増大につなげていきます。
- ・地域の担い手への農地の集積・集約化、スマート農業や防災力強化などに対応した農地等の基盤整備、安全で効率的な漁業活動や養殖業の成長産業化を支援する漁港の整備、資源増大のための増殖場の整備など、農林水産業の持続的な発展を支える生産基盤づくりに取り組みます。
- ・HACCP・GAPの推進や食品表示の適正化など、消費者から信頼される安全・安心な農林水産物の供給システムの構築に取り組みます。

③施策3 農林水産業の持続的な発展を支える人財育成

<主な取組>

- ・将来の担い手となる新規就業者や多様な担い手などの確保・育成・定着に向けて、就業相談から就業後の各段階に応じたサポート体制の強化に取り組みます。
- ・国内外の情勢に的確に対応できる多様な人財の育成に向けて、各種研修等を通じたスキルアップなどに取り組みます。
- ・関係機関と連携し、地域の状況に合わせて、高い生産力と経営力を備えた経営体の育成・強化を進めるほか、第三者継承など円滑な経営継承に取り組みます。
- ・各種研修等を通じて新規参入の促進や誰もが農林水産業で働くことができる環境づくりに取り組みます。

(4)政策IV:産業を支えるDXの推進

②施策2 スマート農林水産業の推進

<主な取組>

- ・農林水産業の生産性向上を実現するため、先端技術を活用した農林水産物の生産技術及び漁獲技術の開発等に取り組みます。
- ・スマート農林水産業の普及拡大に向けた人財育成に取り組みます。
- ・生産現場において、データを活用した生産の効率化等による経営の高度化や、スマート農業機械等の普及による作業の省力化に取り組みます。
- ・農林水産物の安定供給に向けて、デジタル技術を活用した鳥獣被害防止対策の普及に取り組みます。

政策テーマ2 健康～健康を支える医療環境の向上と共生社会の実現～

(1)政策I:県民一人ひとりの健康づくりの推進

①施策1 ヘルスリテラシーの向上による生活習慣の改善

<主な取組>

- ・健全な食生活を生涯にわたって実現する力を養う食育により、本県の強みである「食」の力を生かした身体とこころの健康づくりを推進します。

(4)政策IV:高齢者や障がい者が安心して暮らす共生社会の実現

②施策2 障がい者等の活躍促進

<主な取組>

- ・障がいや障がい者に対する県民の理解促進に取り組みます。
- ・農福連携を始めとした障がい者の雇用・就業の促進に取り組みます。

政策テーマ3 こども～こどもの健やかな成長～

(2)政策II:あおもりの未来をつくるこどもたちのための学校教育改革

①施策1 「知・徳・体」の調和の取れた「生きる力」の育成

<主な取組>

- ・食育の推進や運動習慣の定着など、こどもの健康づくりに関する取組を推進します。

政策テーマ4 環境～自然環境との調和とその活用～(1)政策Ⅰ：再生可能エネルギーとの共生と環境配慮型ビジネスの推進

②施策1 自然・地域と共生する再生可能エネルギーの活用促進

<主な取組>

- ・再生可能エネルギーの地産地消により、地域内でエネルギーや経済が好循環する仕組みづくりを推進します。

(2)政策Ⅱ：カーボンニュートラルに向けた脱炭素社会の実現

①施策1 温室効果ガスの排出抑制対策の推進

<主な取組>

- ・農地土壌や家畜から排出される温室効果ガスの削減に向けた取組を促進します。

②施策2 吸収源対策の推進

<主な取組>

- ・再造林などの森林の整備、藻場や干潟の環境再生を通じた温室効果ガスの隔離・貯留に取り組めます。
- ・カーボンクレジット制度を通じて、県有林等から創出したクレジットの販売収入を森林等の整備に環流し、温室効果ガス吸収源の確保を進めます。

(3)政策Ⅲ：資源効率の高い循環型社会の実現

①施策1 限りある資源を有効活用する3R+の推進

<主な取組>

- ・稲わら、間伐材、ホタテガイ貝殻、りんごせん定枝などの未利用資源の活用拡大に取り組めます。
- ・事業者、NPO、教育機関など多様な主体と協働し、資源循環に向けた行動を学ぶ環境教育の充実と環境教育の担い手の確保・育成、活動支援に取り組めます。

(4)政策Ⅳ：豊かな自然環境の継承

①施策1 世界自然遺産白神山地や貴重な自然の保全と活用

<主な取組>

- ・ネイチャーポジティブ(自然再興)の実現に向けた生物多様性の保全・再生の推進に取り組めます。

②施策2 自然と共生する里地里山の保全と活用

<主な取組>

- ・森林整備による手入れ不十分な森林の発生防止・解消や、森林の多面的機能の維持・向上、森林資源の循環利用の推進に取り組めます。
- ・多様な生態系や自然と身近に触れあえる里地里山の保存と活用、緩衝帯の整備に取り組めます。
- ・市町村や近隣道県などとの広域的連携やデジタル技術の活用などにより、効果的な野生鳥獣の保護や適正管理、狩猟・捕獲の担い手の育成に取り組めます。

③施策3 生活を支える健全な水循環の確保

<主な取組>

- ・地域住民や農林漁業者、事業者などとの協働により、山・川・海をつなぐ健全な水循環の確保に向けた総合的対策に取り組みます。
- ・生活排水や事業活動に伴う排水の汚水処理による水質汚濁負荷の低減など、河川、湖沼、海域、地下水などの水質保全対策に取り組みます。
- ・作物が良好に生育する土壌環境の整備など、農業生産活動による環境負荷の低減に取り組みます。
- ・地域の多様な主体と協働し、農林水産業の生産基盤や農山漁村の生活環境などの整備を通じた環境の保全・再生に取り組みます。
- ・藻場、干潟の生態系の保全、再生による水産の多面的機能の維持・向上に取り組みます。

政策テーマ5 交流～国内外とつながる交流・物流の拡大～

(1)政策Ⅰ：国内外とつながる観光の推進

①施策1 観光の付加価値創出・向上

<主な取組>

- ・農業、林業、畜産業、漁業の暮らしを体験する観光の定着等により、農林水産業従事者の収入の多様化を進めます。

④施策4 青森ファンを増やす情報発信

<主な取組>

- ・情報発信、誘客、県産品販路拡大、経済交流などを一体的に進めるトップセールスを国内外の各地で展開します。
- ・本県ゆかりの方々とのネットワークを生かした、オールあおもりでの営業活動を展開します。

(2)政策Ⅱ：輸出・海外ビジネスの拡大と物流の確保

①施策3 産業と暮らしを支える物流の最適化

<主な取組>

- ・「A! Premium」流通サービス等、県産品の流通ルートの維持・拡大に取り組みます。
- ・様々な物流手段を適切に組み合わせるモーダルミックスや地域の事業者間の協同輸配送等、物流の連携と役割分担を促進します。
- ・ドローンや自動運転等の導入、AIやデータを活用するスマート物流の普及など、物流のDXを促進します。
- ・ラストワンマイルを支える県内物流事業者の体制強化や多様な物流サービス事業者の参入を促進します。

(3)政策Ⅲ：国際交流の推進

②施策2 多文化共生社会の実現

<主な取組>

- ・各産業分野における外国人の受入環境づくりを推進します。
- ・グローバルな視野を持ち、国内外で活躍する人財の育成に取り組みます。

政策テーマ6 地域社会～持続可能な地域社会の形成～**(1)政策Ⅰ：元気な地域づくり・人づくり****①施策1 地域の強みを生かした地域づくりと人づくり****<主な取組>**

- ・地域資源を生かした地域づくりの推進及び地域コミュニティ維持・活性化に取り組みます。
- ・地域づくりに取り組む市町村や団体等の人財育成や取組支援を図っていきます。
- ・中間支援組織の活用促進による地域支援体制の強化に取り組みます。
- ・買物弱者を含めて、多くの県民が買物を楽しめる環境づくりの支援に取り組みます。

②施策2 持続可能な農山漁村地域の実現**<主な取組>**

- ・農山漁村における「地域経営」の仕組みづくりの加速化に取り組みます。
- ・農山漁村の活性化を担う人財育成、食文化や伝統行事などの文化の継承に取り組みます。
- ・「農泊」や「海業」等の推進による地域資源を活用した農山漁村のにぎわい創出に取り組みます。

③施策3 移住促進と関係人口の拡大**<主な取組>**

- ・地域や地域の人々と関わりを持つ県出身者や関係人口の拡大に取り組みます。
- ・農林水産業へ就業を希望する人財や医療・福祉職の子育て世帯の移住促進に取り組みます。

④施策4 女性の人財育成とエンパワーメント**<主な取組>**

- ・地域社会のリーダーとして活躍する女性人財の育成に取り組みます。
- ・自らの意識と能力を高め主体的に活躍する女性人財の育成に取り組みます。

(2)政策Ⅱ：安心で快適な生活基盤づくり**④施策4 消費生活と「食」の安全・安心を守る体制づくり****<主な取組>**

- ・適正な食品表示及び衛生管理の推進により、食品の安全性を向上させます。

政策テーマ7 社会資本～安全で利便性の高いインフラの整備～**(1)政策Ⅰ：安全・安心な県土づくりを推進する社会基盤の整備****①施策1 「防災・減災、国土強靱化」の推進****<主な取組>**

- ・気候変動に伴う水災害の激甚化・頻発化を踏まえ、流域のあらゆる関係者と連携し、「流域治水」によるハード・ソフト一体となった事前防災対策を推進します。